

会議議事録

事業名	職業実践専門課程等を通じた専修学校教職員研修プログラム開発及び推進
代表機関	一般社団法人 全国専門学校教育研究会

会議名	第2回調査WG、第2回教員資質能力向上WG
開催日時	平成29年9月26日(火) 15:00~17:00
場所	東京ガーデンパレス 平安B
出席者	①委員：大城、岡村、龍澤、稲永、清水、菅野、佐藤（ベネッセ）、上里、成底、佐伯、山根、佐藤（郡山）、福田、二階堂 ②事務局：飯塚 (参加者合計15名)
議題等	<p>①事業進捗確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修プログラムとは、教育指針、カリキュラム、シラバス、教材、指導書、受講者の評価、全体評価プロセスまでをいう。 ・情報公開講座は、1月福岡と2月東京で実施予定。 ・研修支援インストラクターは、まずは人材像を明確にする。 ・研修支援インストラクターの初期段階は、情報公開講座を実施運営することが出来る事務レベルの情報を盛り込む。 ・情報公開講座は映像教材を作成して都道府県単位で研修を実施するように文科省が発信しているが、運用の仕方がわからない都道府県が多いので、研修支援インストラクター養成が求められた。 ・情報公開講座は将来的に e-Learning での実施を検討する。 ・ポータルサイト制作と報告用 HP 制作は区分して作成する。 <p>②調査実施に向けた進捗共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを設計するために、各学校で教員研修の設計を担当する者を集めて事前にヒヤリングを行う。 ・事前ヒヤリングは10月中旬で調整する。 ・事前ヒヤリングの対象は、KBC 学園、麻生塾、穴吹学園、FSG、YIC、龍澤学館等 ・調査は、フェイスシートを作成した上で、関連校へ事前に流し、共有した上で実施する。 ・専修学校の教員として何が必要なのか、学校として何が必要なのかをつめていくことが必要

	<ul style="list-style-type: none">・ 都道府県協会のヒヤリングは、情報公開のインストラクターがいるかどうか？そのような研修を実施できるか？ と内容を変えることが必要 <p>③今後のスケジュール</p> <ul style="list-style-type: none">・ アンケート作成のための事前ヒヤリング 10月中旬・ アンケート内容確認のためのWG 11月上旬・ アンケート実施 11月・ アンケート集計・分析結果の共有のためのWG 12月中旬・ 情報公開講座（福岡）1月・ 情報公開講座（東京）2月・ 成果報告会（東京）2月
その他	

以上